



第二ぎんなん便り

社会福祉法人
熊本市手をつなぐ育成会
第二ぎんなん作業所
令和2年7月28日発行
第410号

7月

球磨、八代方面での大水害で被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。球磨地方にも多くの障がい者福祉サービス事業所があります。昨年の全国大会で一緒に仕事させていただいた方の係わる施設も大きな被害に遭ったとお聞きしました。利用者さんはじめご家族、職員の方々がどうされているのかとても気になるところです。皆さん心痛まれているのかと思うと心苦しくなります。何もできませんが、早く復旧され、元通りの生活が戻ることを心よりお祈り申し上げます。

【マスクをいただきました】



【マスクを手に】

【陣内様と】

いつもお世話になっている熊本パイロットクラブの陣内ヒロミ様のお知り合いで、兵庫県尼崎市に在住の村上としえ様から手作りのマスクをたくさんいただきました。先日陣内様が直々に作業所へ御持参いただきました。ありがとうございました。手作りで、柔らかい生地に柄も一枚一枚違って、一つ一つ違った個性のマスクで、見ていて楽しいマスクです。昨日、利用者の皆様に選んでもらいましたが、自分のお気に入りのマスクを見つけては、我先にとばかりに手に取られていました。村上様、陣内様本当にありがとうございました。

【育成会初任者研修】



【町内回収体験】



【木工体験】

今年しょうぶの里に新しく採用された赤石さんが、第二ぎんなん作業所で初任者研修をされました。今回の体験研修は、

- ① 育成会内の事業所（ぎんなん作業所）について理解して欲しい
- ② 就労継続支援活動について理解して欲しい
- ③ 職員間の交流の機会として欲しい（顔見知りになる）
- ④ 同じ法人内の各事業所のイメージをつかんで欲しい
- ⑤ 法人の仲間であることの意識作りを目的に行われました。

赤石さんは、学生の頃就労継続支援B型の事業所の実習経験があられるとのことで、スムーズに利用者さんの中に入っておられました。事業の形は違っていても、本人さんを中心に支援をすることは全く同じだと思います。今後も育成会の充実のためにご活躍ください。

【消毒液をいただきました】

熊本市より、手指消毒用のアルコールをいただきました。みんなで感染を予防しようということで、作業所でも手洗い、マスクと併せて手指消毒をしています。なかなか手に入らず、節約しながら使っていました。おかげで十分な消毒ができるようになりました。ありがとうございました。

